

2004年 10月 1日

各 位

杏 林 製 薬 株 式 会 社
東京都千代田区神田駿河台2-5

ハイブリッドカーの導入について

杏林製薬株式会社(社長 荻原郁夫)は環境保全の一環として、2004年10月よりMR用営業車両としてハイブリッドカー(低公害車)を導入しました。当初は東京第一支店での営業活動に使用し、2004年度16台の車両を導入する予定です。

近年、地球環境保全への要求に応えるべく、地球温暖化や大気汚染に対して二酸化炭素の排出量規制が目前に迫っております。このような中、当社は企業行動憲章において環境保全に対する基本的な姿勢として「キョーリンは生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します」という企業理念の下、『環境問題への取り組みを企業の存在と活動に必須と認識し、自主的、積極的にこれを推進します』と宣言しております。

具体的には、2004年7月1日に全社で環境マネジメントシステムの国際標準規格ISO14001を取得して環境問題に日々取り組んでおります。また、2003年度より環境負荷の低減を図るため、エネルギー使用量削減によるCO₂排出量の減少と省資源を目的の1つとして既にエコカー*導入を推進しております(エコカー81台/732台中:2004年3月31日現在)。

今回のハイブリッドカーの導入もその一環であり、導入する車両はトヨタ自動車株式会社が発売する「プリウス」です。今後も環境保全に対する取り組み強化を図っていきます。

* 弊社エコカーの定義:平成12年度基準排出ガス75%低減車★★★(超一低排出レベル)
以上と平成22年燃費基準をクリアした車両

以 上

この件に関するお問い合わせ 杏林製薬株式会社経営企画部 TEL: 03-3293-3414 FAX: 03-3293-3454
--